

令和7年度 入学試験問題

社 会

※試験開始のチャイムや合図があるまで開かないこと

〔注意事項〕

1. 問題用紙は、13ページまでである。
2. 解答は、すべて別紙の解答用紙の所定欄に記入すること。
3. 解答用紙への記入は、試験開始後に記入すること。
4. 解答用紙には出身中学校・受験番号・氏名を必ず記入すること。
5. 試験開始の30分後から退場はできるが、解答用紙は必ず裏返して退場すること。
6. 問題用紙は、各自で持ち帰ること。

常 磐 高 等 学 校

- 1 常磐子さんは、わが国の古代から近代の各時代の政治、文化、経済に関するおもなできごとを表にまとめた。表をみて、各問に答えよ。

〈表〉

時代	政治	文化	経済
古代	仏教の力で国を守る政治がおこなわれた。	遣唐使がもたらした① <u>天平文化</u> が生まれた。	A
中世	② <u>武士</u> による新しい政治が始まった。	力強くわかりやすい文化が栄えた。	B
近世	③ <u>吉宗</u> を理想とした寛政の改革が行われた。	江戸を中心に庶民の文化が栄えた。	C
近代	④ <u>富国強兵</u> 政策が進められた。	欧米の文化や生活様式が取り入れられた。	D

問1 下線部①に最も関係の深い人物を、次の1～4から一つ選び、番号を書け。

- 1 小野妹子 2 紫式部 3 聖武天皇 4 中臣鎌足

問2 表のA～Dには、各時代の経済に関するできごとがあてはまる。Bにあてはまるものを、次の1～4から一つ選び、番号を書け。

- 1 牛馬を使った耕作や、裏作に麦をつくる二毛作も広がり、農業生産力を著しく向上させた。
 2 地価の3%を土地にかかる税と定めて、所有者にそれまでの米に代えて、金銭で納めさせた。
 3 貴族や寺社が各地の豪族や有力農民の力を借りて開墾を進め、荘園と呼ばれる私有地を広げた。
 4 地主や問屋商人は作業場に道具をそろえ、村内の小作人などを集めて生産を始めた。

問3 下線部②に関する次の1～4のできごとを、年代の古い方から順に並べ、番号を答えよ。

- 1 元は高麗に軍船や兵を出兵させ、約3万人の軍で対馬、壱岐をへて博多湾に上陸してきた。
 2 源氏将軍が3代で途絶えると、後鳥羽上皇が幕府を倒そうと兵をあげた。
 3 将軍のあとつぎなどをめぐって有力な守護大名の対立が深まり、京都で戦乱がおこった。
 4 源氏は平氏を追って西に進み、壇ノ浦の戦いで平氏を滅ぼした。

問4 下の□内は、常磐子さんが、下線部③の時期のできごとについてまとめたものである。①、②の（ ）にあてはまるものを、それぞれ一つ選び、記号を書け。

田沼意次の後に老中となった①（a 松平定信、b 水野忠邦）は政治をひきしめるとともに、百姓の都市への出かせぎを制限し、人材育成のために武士に②（c 朱子学、d 天文学）を学ばせた。

問5 下の□内は、常磐子さんが、下線部④についてまとめたものである。㊦の（ ）にあてはまるものを一つ選び、記号を書け。また、(⊖)にあてはまる語句を書け。

政府は、経済を発展させて国力をつけるために、積極的に外国人技術者を招いて、欧米の進んだ技術や機械を取り入れた㊦（a ^{かんえい や はたせいでつしよ}官営八幡製鉄所，b ^{とみおかせい しじょう}富岡製糸場）を1872年に開業させた。また、新橋・横浜間に(⊖)が開通した。

問6 下の□内は、常磐子さんが、中世から近世へと移り変わるころのできごとが人々の生活に与えた影響についてまとめたものである。(⊕)，(⊙)にあてはまる語句を正しく組み合わせたものを、次の1～4から一つ選び、番号を書け。また、〔Ⓣ〕にあてはまる内容を、「身分」の語句を使って書け。

武士と百姓とを区別する(⊕)が進められ、百姓が田畑を捨てて武士・(⊙)になることを禁止した。こうして、〔Ⓣ〕ことで、近世社会のしくみを整えていった。

1 ⊕は^{けんち}検地，⊙は^{そう}僧

2 ⊕は検地，⊙は^{ちょうにん}町人

3 ⊕は^{へいのうぶんり}兵農分離，⊙は僧

4 ⊕は兵農分離，⊙は町人

- 2 碧さんは、20世紀以降のわが国と世界との関わりについて調べ、カードにまとめた。カードをみて、各問に答えよ。

〈カード〉

A 国際的な提携のもとで天皇制と私有財産を否定する革命を目指す共産主義者を取り締まる（ ）法が公布された。	B 第2次世界大戦への終結に向けて連合国中心に①<u>様々な国際条約が結ばれた。</u>	C 高度経済成長期を終えた日本だったが、第2次石油危機をいち早く乗り越え、②「<u>経済大国</u>」として経済面で国際的地位を向上させた。	D SDGsが国連総会で採択され、③<u>持続可能な開発のための17の国際目標</u>が設定された。
---	--	--	--

問1 カードAについて、（ ）にあてはまる語句を書け。

問2 下の□内は、碧さんが、下線部①について、資料Ⅰ、Ⅱから読み取れることをもとにまとめたものである。①と㊦の（ ）にあてはまるものを、それぞれ一つ選び、記号を書け。

資料Ⅰを受諾した後、わが国は①（a 殖産興業、b 農地改革）を行った。また資料Ⅱを宣言した年と同じ年に㊦（c 日本国憲法、d 普通選挙法）を公布した。

〈資料Ⅰ〉

われわれ、米合衆国大統領、中華民国主席及び英国本国政府首相は、民を代表して協議し、この戦争終結の機会を日本に与えるものとする事で意見の一致を見た。

〈資料Ⅱ〉

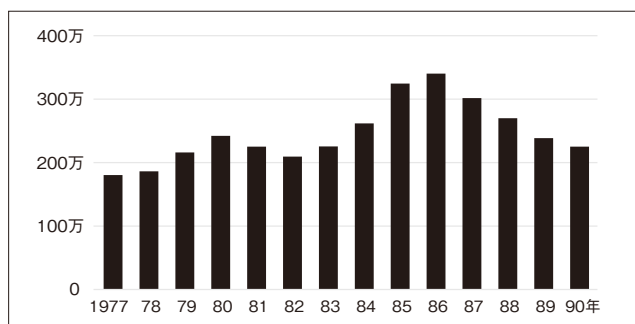
天皇を神であるとし、日本国民を他民族より優れた民族であり、世界を支配する運命をもつものという根拠のない観念にもとづくものでもない。

（※資料Ⅰ、Ⅱは条約等を抜粋、改変）

問3 下の□内は、碧さんが、下線部②のわが国の人々の暮らしについてまとめたものである。〔 〕にあてはまる内容を、資料Ⅲ、Ⅳから読み取って書け。

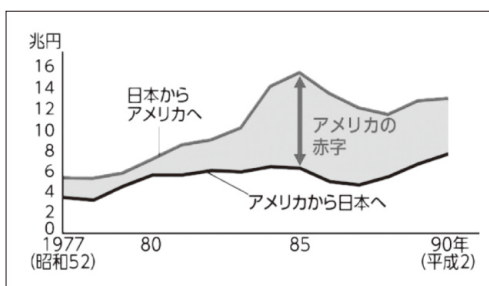
わが国の〔 〕が起こり、2国間の関係性が心配された。

〈資料Ⅲ〉 日本からアメリカへの自動車の輸出台数の推移



（一般社団法人 日本自動車工業会から作成）

〈資料Ⅳ〉 日米間の貿易額の変化



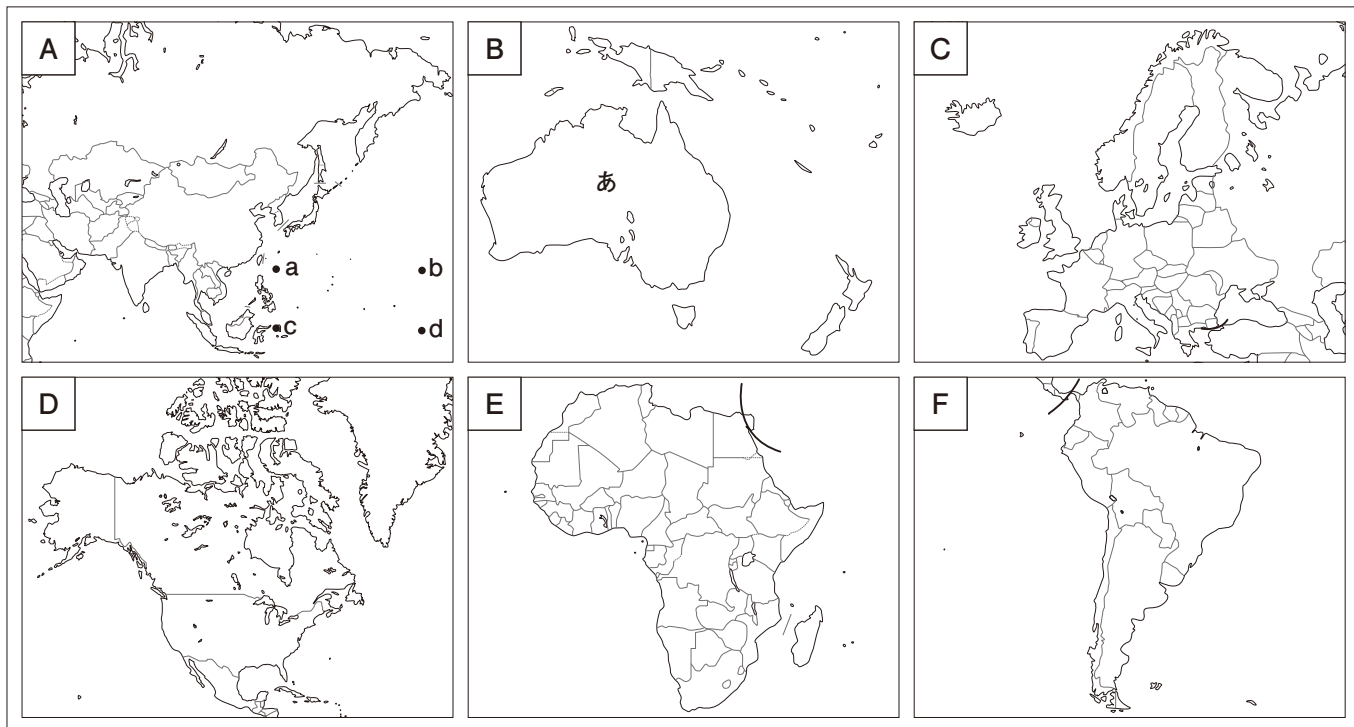
（新版「日本長期統計総覧」から作成）

問4 下線部③に関する次のあ～うのできごとを、年代の古い方から順に並べ、記号で答えよ。

- あ 気候変動枠組条約第3回締約国会議（COP3）で、温室効果ガスの削減義務を明記した議定書が採択された。
- い 先進国、途上国関係なく全ての締約国に対して温室効果ガスの削減目標を示した協定が結ばれた。
- う 国連環境開発会議（地球サミット）が開かれ、持続可能な開発への転換の必要性が各国の間で確認された。

- 3 大樹さんは、世界の州や国の特色について調べるため、略地図を作成した。略地図のA～Fは、世界の六つの州を示している。略地図をみて、各問に答えよ。

〈略地図〉

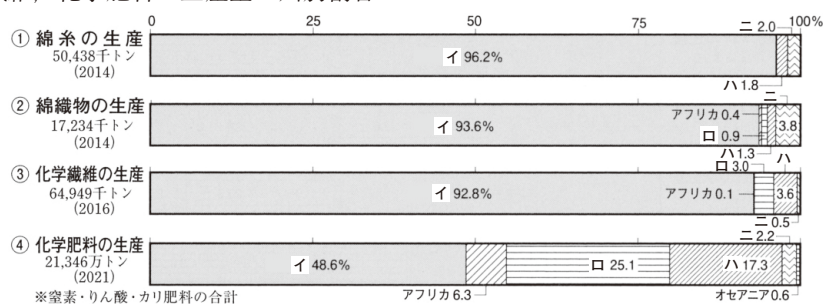


(～は州境を示す。略地図A～Fの縮尺は同じではない。)

問1 略地図A中にa～dで示した●のうち、赤道と日付変更線の交点を、a～dから一つ選び、記号を書け。

問2 資料Iのイ～ニには、略地図A～Fの州のうちアフリカ州とオセアニア州以外の州があてはまる。Cの州にあてはまるものを、イ～ニから一つ選び、記号を書け。

〈資料I〉化学繊維、化学肥料の生産量の州別割合



(2024年版「データブック オブ・ザ・ワールド」から作成)

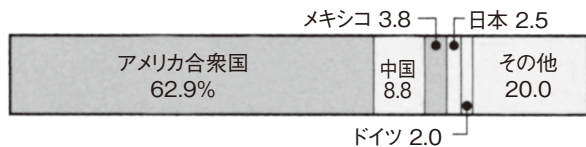
問3 下の□内は、略地図B中のあの国について説明したものである。〔 〕にあてはまる内容を、「移民」と「多文化社会」の語句を使って書け。

あの国は、もともとイギリスの影響が強かったが、イギリス以外の〔 〕へと大きく変化しました。公用語は英語ですが、社会のまとまりを保つと同時に、多文化に配慮したさまざまな取り組みが進められています。

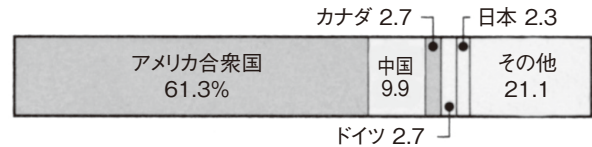
問4 下の□内は、大樹さんが、資料Ⅱ、Ⅲから、略地図Dの州について調べたことをまとめたものである。(P)にあてはまる語句を書け。また、Qの()にあてはまるものを一つ選び、番号を書け。

い、うの国には、アメリカ合衆国から(P)や機械などの工場が進出しています。これら3国は、貿易を活発にさせるための取り組みを行ってきました。最近では、アメリカ合衆国に豊富に埋蔵されている天然ガスの一種であるQ(1 フロンガス, 2 シェールガス)の開発が進んでいます。

〈資料Ⅱ〉 いの国の貿易相手国(2018年)



〈資料Ⅲ〉 うの国の貿易相手国(2018年)

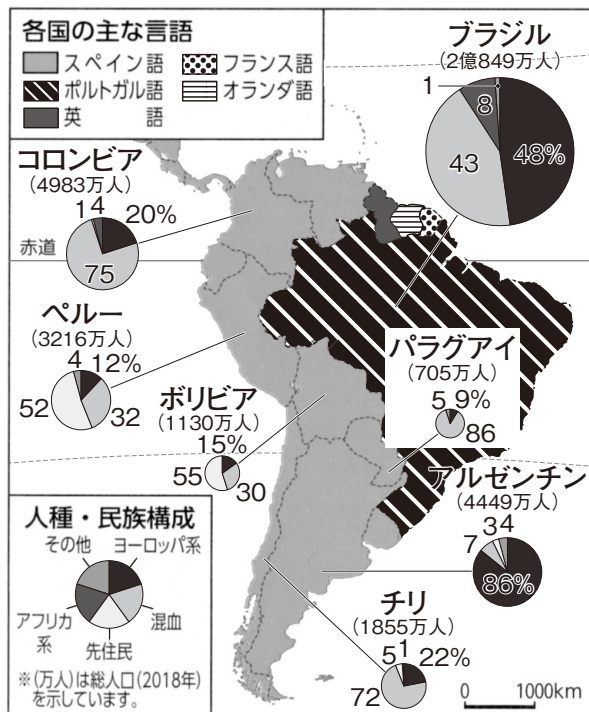


(資料Ⅱ、Ⅲは、2018版「UN Comtrade」から作成)

問5 下の□内は、大樹さんが略地図Fの州について調べたことをまとめたものである。〔 〕にあてはまる内容を、資料Ⅳ、写真を関連づけ、「先住民」と「文明」、「植民地」の語句を使って書け。

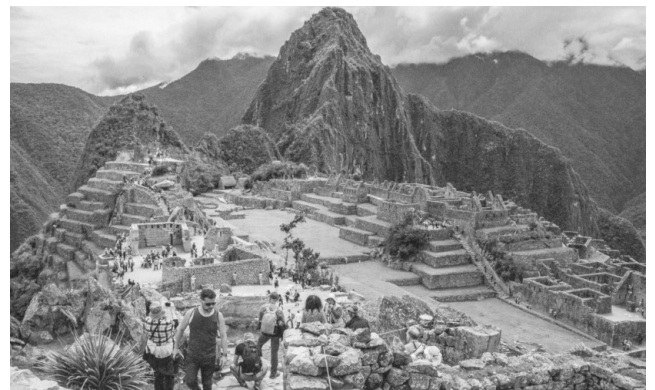
資料Ⅳのように、現在でも多くの国でスペイン語やポルトガル語などが話されています。その理由の一つに、もともと栄えていた〔 〕をつくり、ヨーロッパの文化を持ち込んだことがあります。

〈資料Ⅳ〉 Fの州の主な言語と人種・民族構成



(「Demographic Yearbook 2018, ほか」から作成)

〈写真〉 マチュピチュ



(「ペルー, 2017年5月撮影」から引用)

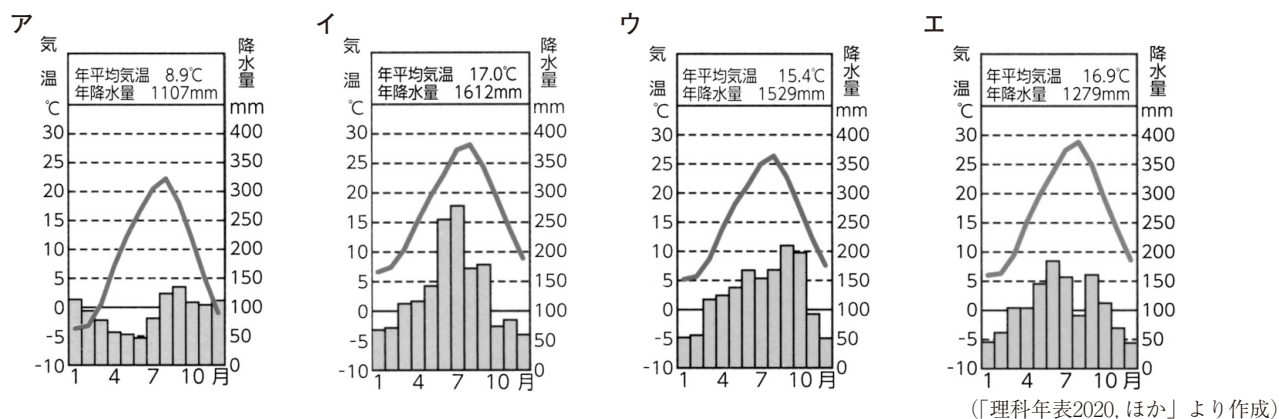
- 4 建志さんは、日本の七つの地方（中国・四国地方を一つの地方とする。）の特色を調べるため、略地図を作成し、資料を集めた。略地図のA～Gは、日本の各地方を示している。略地図と資料をみて、各問に答えよ。ただし、同じ記号は同じ地方を示している。

〈略地図〉



(～は地方の境界を示す。略地図、資料Ⅱの図法、縮尺は同じではない。)

- 問1 下のア～エは、略地図中の①～④のいずれかの都市の雨温図である。①、④の都市の雨温図を、ア～エからそれぞれ一つ選び、記号を書け。



- 問2 略地図中の●で示した都府県は、下のあ～えのいずれかの都道府県別統計（2022年～2023年）の上位10都府県である。どの統計をもとにしたものか、あ～えから一つ選び、記号を書け。

- あ 人口密度 い 在留外国人数
う 出生率 え 産業別人口に占める第一次産業の割合

問3 資料Ⅰのo～sには、略地図のA～G地方のうちD地方とG地方以外の地方があてはまる。A地方にあてはまるものを、o～sから一つ選び、記号を書け。

〈資料Ⅰ〉主な農業地域の農業産出額の内訳（2018年）

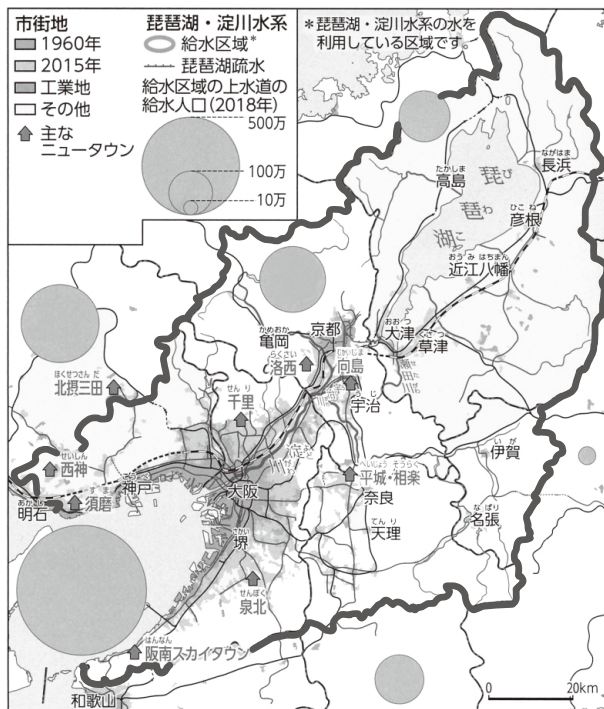
	米		野菜・いも類		果実		畜産		その他	
	割合	産出額	割合	産出額	割合	産出額	割合	産出額	割合	産出額
全国	19.2%		27.6		9.2		35.7		8.3	
o	32.3%		19.0		14.1		31.0		3.6	
p	26.6%		27.1		14.5		20.1		11.7	
q	26.6%		22.1		17.2		24.2		9.9	
r	19.4%		29.5		15.5		30.3		5.3	
s	10.0%		26.2		7.0		46.4		10.4	

（「平成30年 生産農業所得統計」から作成）

問4 下の□内は、健志さんが、略地図のC地方の大都市圏についてまとめたものである。〔い〕,〔ろ〕にあてはまる内容を、資料Ⅱ、写真から読み取って書け。

□C地方の大都市圏では、資料Ⅱから、〔い〕から流れ出る淀川の水が、浄水場で安全な水道水となって流域に暮らす人々の生活を支えていることがわかります。また写真から、□C地方の大都市圏では、人口の増加に伴って住宅地が不足したため、ニュータウンがいくつも建設され、山を削って住宅地を造り、その土砂を〔ろ〕に利用することによって、市街地を広げる工夫をしてきたことがわかります。

〈資料Ⅱ〉C地方の大都市圏と淀川水系の範囲



（「BYQ水環境レポート、ほか」から作成 一部改変）

〈写真〉神戸市街地の空中写真



（「神戸市, 2019年撮影」から引用）

- 5 一平さんと恵さんの学級では、班ごとにテーマを決めて発表することになり、調べた内容の一部をカードにまとめた。カードをみて、各問に答えよ。

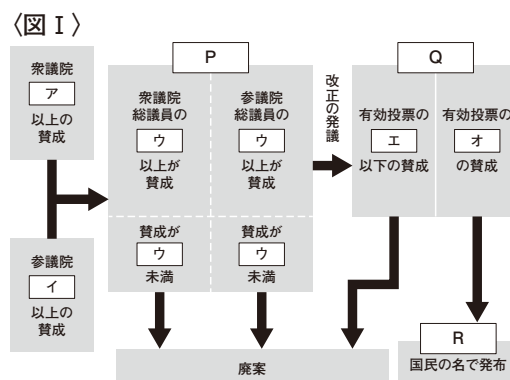
〈カード〉

1班 テーマ「個人を尊重する日本国憲法」 すべての①国民は、個人として尊重され公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とすると②日本国憲法に明記されている。	2班 テーマ「人権の尊重と裁判」 人権を守るため、裁判を受ける権利を基本的人権の1つとして保障している。③裁判所は、法に基づき、私たちの権利や社会の秩序を守っている。
3班 テーマ「税金と経済の成長」 中央政府の④財源となるのが国税、地方政府の財源となるのが地方税である。⑤安定した経済成長のもとでは、効率性と公平性のバランスが必要である。	4班 テーマ「金融の役割と経済成長」 金融とは、経済活動を円滑に進めるために重要な役割を担っている。⑥経済を安定化させるために、行われるのが、経済政策である。

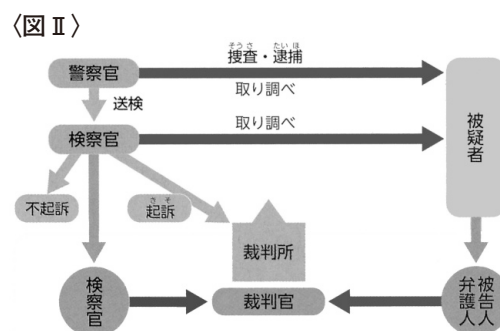
問1 下線部①について、下の 内の (㉠), (㉡) にあてはまる語句をそれぞれ書け。

国家が人々の活動に不当な介入をしてはならない権利として、(㉠) 活動の自由、(㉡) の自由、経済の自由の獲得は、「人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果」だと日本国憲法に記されている。

問2 下線部②について、図Ⅰは、憲法改正の手続きを示したものであり、P～Rには、国会、国民、天皇、いずれかが入る。図ⅠのP～Rのうち、国民を示すものはどれか、P～Rから一つ選び、記号を書け。また、過半数を示すものを、ア～オから一つ選び、記号を書け。



問3 下線部③について、図Ⅱは刑事裁判のしくみを模式的に示したものである。民事裁判のしくみにはみられない、刑事裁判の特徴を、図Ⅱから読み取り、「検察官が、」の書き出しで書け。



問4 下線部④について、表は、税金の種類の一部をまとめたものである。次のア～エは、表中の①～④のいずれかにあてはまる。②、③にあてはまるものを、ア～エからそれぞれ一つ選び、記号を書け。

- ア 財産をもらったときにかかる税
 イ 輸入品にかかる税
 ウ 温泉への入湯^{にゆうとう}にかかる税
 エ 土地・家屋などにかかる税

〈表〉

	直接税	間接税
国税	①	②
地方税	③	④

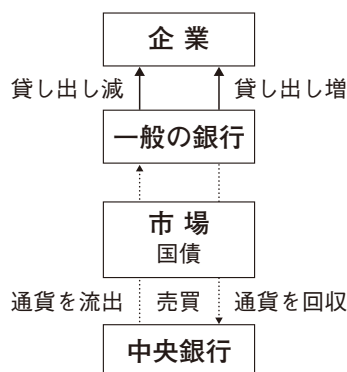
問5 下の□内は、下線部⑤について、図Ⅲ、Ⅳをもとに、経済の安定化を図る方法についてまとめたものである。(1)、(2)に答えよ。ただし、同じ記号は同じ語句を示している。

経済の安定化を図る方法は、おもに二つある。一つは、金融政策で、図Ⅲのように、中央銀行が〔ハ〕方法である。もう一つは、財政政策で、図Ⅳのように、政府が(ニ)資本を調整することで経済の安定化を目指す方法である。

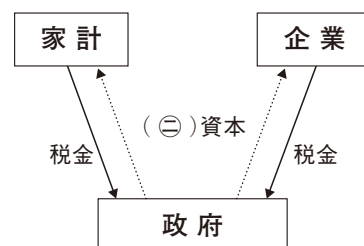
(1) 〔ハ〕にあてはまる内容を、図Ⅲから読み取り、「市場」の書き出しで書け。

(2) (ニ)にあてはまる語句を書け。

〈図Ⅲ〉



〈図Ⅳ〉



問6 下の□内は、下線部⑥について、恵さんと一平さんが、資料Ⅰ、Ⅱをもとに会話した内容の一部である。会話文を読み、(1)、(2)に答えよ。ただし、同じ記号は同じ語句を示している。

〈会話文〉

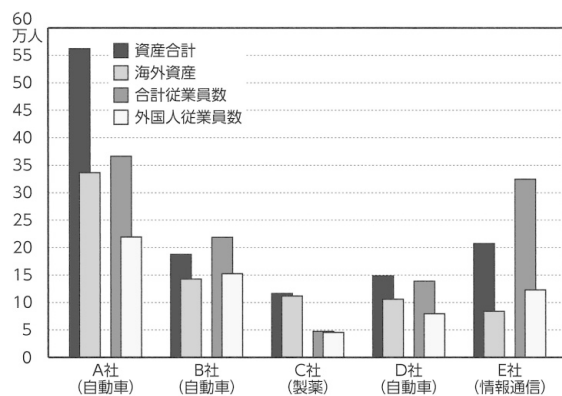
恵： 私たちは、経済のグローバル化によって多くの恩恵^{おんけい}を受けているよ。消費者は、遠く離れた国々からやってくるさまざまな商品を、手に入れる事ができているよ。また、(Ⓐ)企業のように、国内だけでなく海外でも事業をはば広く展開する大企業が存在しているよ。

一平： そうだね。でも資料Ⅰのような状況が続いていくと国内では、産業の空洞化が引き起こされることになるみたいだね。

恵： 産業の空洞化が進むと国内での雇用を減少させ、〔㊦〕ことにつながってしまうね。

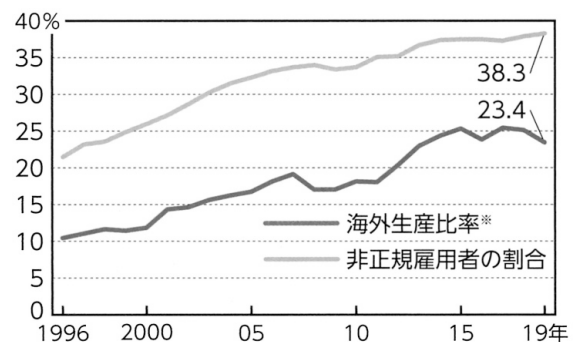
一平： こうした課題を解決するために何ができるか考えることが大切だね。

〈資料Ⅰ〉日本の主な企業の資産と従業員の海外比率



(2020年「国連貿易開発会議資料」から引用)

〈資料Ⅱ〉日本の製造業の海外生産比率と労働者に占める非正規雇用者の割合の推移



※国内と海外の生産額の合計に占める、海外の生産額の比率。

(国土交通省ほかから引用)

(1) (Ⓐ)にあてはまるものを、次の1～4から一つ選び、番号を書け。

- 1 公営 2 公私混合 3 組合 4 多国籍

(2) 〔㊦〕にあてはまる内容を、資料Ⅱから読み取り、「非正規労働者」と「地域の経済」の語句を使って書け。

- 6 下の□内は、真樹さんと彩夏さんが、SDGsについて調べ、それぞれ作成したノートをもとに、会話した内容の一部である。会話文を読み、各問に答えよ。ただし、同じ記号は同じ内容を示している。

〈会話文〉

彩夏： 真樹さんのノートの図Ⅰは、SDGsの取り組みの一つであるワンヘルスの考え方を示したものだよね。

真樹： そうだよ。私は、ワンヘルスの「人間、動物、環境が健康に密接に関連しているという考え」について調べたよ。資料Ⅰは、運動習慣や食生活、休養、喫煙、飲酒などの習慣によって三大疾病が引き起こされる（P）が原因で死亡する割合の推移を示しているよ。資料Ⅱと資料Ⅲを見ると、〔Q〕ということがわかったよ。

彩夏： 何か解決に向けた取り組みは行われていないのかな。

真樹： 楽しみながら健康づくりに取り組めるよう図Ⅱのようなアプリでの取り組みが行われているみたいだよ。

彩夏： このアプリを使うことで、どんな効果があるのかな。

真樹： ノート【考えたこと】に効果をまとめたよ。

彩夏： なるほど、私たちにできる身近なことが、SDGsにつながっているんだね。

真樹： 彩夏さんは、どんなことを調べたのかな。

彩夏： 私は、ワンヘルスの考え方の一つである環境について調べて、資料Ⅳのことがわかったよ。地球の問題を解決する上でも私たちにできる身近なことが大切で、それが人々の健康にもつながると思うよ。

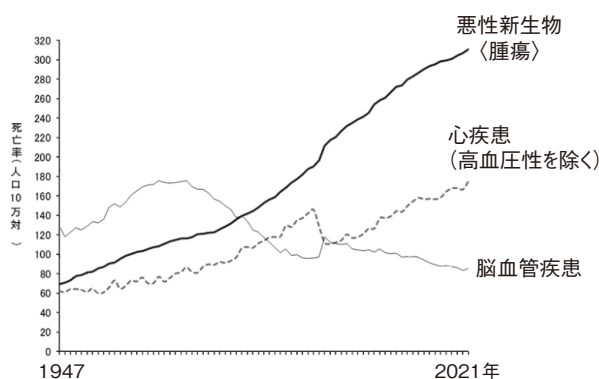
〈真樹さんのノート〉

〈図Ⅰ〉



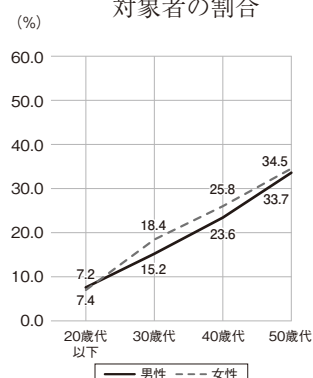
（福岡県ホームページから引用）

〈資料Ⅰ〉 三大疾病による死亡率の推移



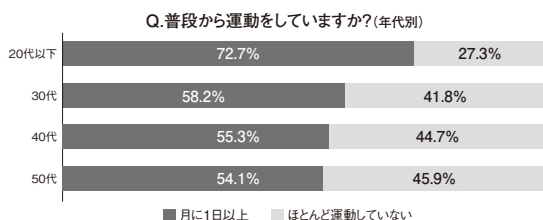
（厚生労働省データから作成）

〈資料Ⅱ〉 年代別三大疾病対象者の割合



（厚生労働省データから作成）

〈資料Ⅲ〉 年代別アンケート



■ 月に1日以上 □ ほとんど運動していない

（文部科学省データから作成）

〈図Ⅱ〉 「Go!Go!あるくっちゃKitaQ」



あるくっちゃ

（北九州市保健福祉局ホームページから引用）

【考えたこと】

市民が、アプリを取り入れる。



健康活動をするたびにポイントが貯まり、景品がもらえる。



運動を習慣化する人が多くなる。



〔Q〕ということが期待できる。

〈彩夏さんのノート〉

〈資料Ⅳ〉 フードロスの状況

- ・世界では年13億トンも廃棄されている。
- ・日本では年600万トン以上を廃棄している。
- ・600万トンの内、半分以上は事業系食品ロスであり、事業活動にともなって発生している。

(環境省ホームページから作成)

〈資料Ⅴ〉 フードロスの認証ロゴとフードロスに協力する小売業者の取り組みの一部と取り組み内容



- ・ロゴの使用により、値下げされたり見切り品へのマイナスイメージを無くす。
- ・食べ残し用持ち帰りパックの準備

(農林水産省ホームページから作成)

問1 会話文の(P)にあてはまるものを、下の1～4から一つ選び、番号を書け。

- 1 四日市ぜんそく 2 水俣病 3 イタイイタイ病 4 生活習慣病

問2 [Q] に当てはまる内容を、資料Ⅰ～資料Ⅲから読み取れることをもとに、「運動習慣」、「予防」の語句を使って書け。

問3 下線部について、資料Ⅴは、国や地方の取り組みの一つである。消費者が、資料Ⅴの取り組みに協力することで期待できる効果を、消費者としてあなたが行う具体的な行動をあげて書け。その際、資料Ⅴに示す小売業者の取り組み例のいずれか一つを踏まえ、「減少」と「フードロス」の語句を使って書け。